

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	橋梁維持事業			
予算科目	8 款 2 項 4 目			
総合計画での位置付け	都市基盤の整備 道路・交通基盤の整備			
所管課情報	担当課: 道路河川課		電話番号(内線): 581	
記入者情報	所属長: 上坂 博一		担当責任者: 鍋田 豊樹	
実施期間	【開始年度】平成 17 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	利用者			
事業の必要性	事故を未然に防ぎ安全の確保を図る。			
施工方法、場所	【施工方法】 請負		【施工場所】 市内一円	
運営方法	【運営方法】		【運営費(予定)】	
事業の目的	市道に架かる橋梁について維持修繕工事を行い通行の安全を確保する。			
事業の内容	市道に架かる橋梁で老朽化したものについて架け替え、修繕を行う。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	橋梁長寿命化修繕計画に沿って、国庫補助事業を活用し橋梁修繕設計を実施する。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳							
項目	24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算			
事業費	直接事業費	998	1,059	0	892		
	人件費	399	2,440	0	2,440		
	合計	0	3,499	0	3,332		
人件費 内訳	人工数	0.05	0.30	0.00	0.30		
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135		
	補助事業人件費	0	0	0	0		
	人件費	399	2,440	0	2,440		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	1,397	3,499	0	3,332		
実施スケジュール							
項目	24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
旅費			9				
委託費			33,491	4,000	400	14,000	32,000
工事請負費	998	892	1,000	40,000	100,000	8,000	86,500
年度別事業費	998	892	34,500	44,000	100,400	22,000	118,500
財 源	国・県支出金		18,210	25,800	59,640	12,600	70,500
	地方債						
	その他						
	一般財源	998	892	16,290	18,200	40,760	9,400
国・県支出金等名称	0						

成果指標				
成果指標	実施箇所÷予定箇所＝実施率(26年度までは調査設計、27年度以降調査設計及び補修工事)			
指標設定の考え方	実施率を上げることにより通行の安全性を確保することができる。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	0	-	-	0
実績	-	-	-	-

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	橋梁長寿命化計画に沿って、国庫補助事業を活用しながら橋梁補修を実施する。また補修工法を十分検討し、コスト削減に取り組む必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	長寿命化修繕計画の成果を更に見直して、修繕が架け替えかの再検討をした中で、可能な限り国庫補助対象を活用する取り組みが求められる。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題